備前市事務事業評価シート

（平成22年度事業）

事業の概要					
事業開始年度		平成１５年度～	根拠法令・例規等	生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律	
総合計画	大項目	基本目標	03	地域文化と人が輝くまちづくり	問合先 担当課（室） 生涯学習課生涯学習係
	中項目	基本施策	02	生きがいのあるまちづくり	職・氏名 係長　杉田　和也
	小項目	施　策	03	成人教育	電　話 ０８６９－６４－１８４１
事務事業名			04	人材養成講座事業	このシート作成に要した時間 2.0 時間

事業の目的	
対　象（誰・何に対して）	地域で生涯学習に携わる団体やグループ活動の指導者になっていただく市民
目　的（何のために）	地域で生涯学習を広げていくための貴重な学習資源として活躍していただく
事業の意図する成果（どのような状態にしたいのか）	明確なテーマを定めて、地域における生涯学習推進の人材を養成する

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性を評価

事業の実績

目的を達成するため実施した事業

細事業名	事業の説明	優先度
人材養成講座事業	平成２２年度は「備前市子ども読書活動推進計画」における、市内の読書ボランティア同士のネットワークづくりのための研修会を実施する。	◎

事業費等

決算額		単位	平成20年度実績		平成21年度実績		平成22年度実績	
事業費	直接事業費	千円		（休止）		42		40
	必要人員　人件費		0.00人	0	0.02人	152	0.01人	94
	事業費計			#VALUE!		194		134
財源	国県支出金	千円						
	受益者負担							
	繰入金							
	市債							
	その他（　）							
	一般財源			#VALUE!		194		134
受益者負担比率		%		－		－		－

結果指標

結果指標名	単位	平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度実績
人材養成講座受講人数	説明	人材養成講座受講人数		
結果指標量	人	（休止）	97	103
対前年比	%	－		106.2%
活動コスト	円		194,000	134,000
単位当たりコスト		#VALUE!	2,000	1,301

事業の成果

成果指標名	年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度目標値
講座受講人数	目標値（A）	（休止）	100	100	100
	実績値（B）		97	103	到達目標値
	達成率（B/A）	#VALUE!	97.0%	103.00%	100

成果指標設定の考え方・式や説明

人材養成講座に参加いただいた人数

事務事業の評価

５段階評価（A～E）のランク基準　A：高い　B：やや高い　C：普通　D：やや低い　E：低い

妥当性の評価

- 市の関与の妥当性
  - ☐ 市が実施するよう法令で義務づけられている
  - ☐ 法令で義務づけられてないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす
  - ☐ 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない
  - ☐ 事業の内容が一部の受益者に偏っている
- 必要性
  - ☐ 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている
  - ☐ 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である
- 市民ニーズ
  - ☐ 事業開始当初の目的から変化してきている
  - ☐ 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている
  - ☑ 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある
  - ☐ 市民・団体等から要望・要請が強い

妥当性評価 <A～E>：**B**

効率性の評価

- コスト
  - ☐ 単位当たりコストは前年度と比較して改善している
  - ☐ 実施方法（派遣・委託含）を見直すことでコストを下げる余地がある
  - ☐ 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある
- 手段
  - ☐ コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい
  - ☐ 受益者負担率は適正である
  - ☐ 受益者負担率を見直す余地がある
  - ☐ サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない
  - ☐ 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある
  - ☑ 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている

効率性評価 <A～E>：**B**

有効性の評価

- 目的達成度
  - ☐ 成果指標の設定は適切である
  - ☐ 成果指標の到達目標値は達成できそうである
  - ☐ 成果指標達成率は前年度と比較して向上している
  - ☐ 成果指標達成率は80%未満となっている
  - ☐ 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない
- 市民参画度
  - ☐ 法定事務　・　内部管理事務　であり成果は求めにくい
  - ☐ 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している
  - ☑ 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している

有効性評価 <A～E>：**B**

進行年度（H23年度）の改革改善内容

状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
		○					

説明：生涯学習の推進には、ボランティアリーダーの養成が不可欠であり、継続して取り組んで行きたい

総合評価

５段階評価（A～E）のランク基準　A：高い　B：やや高い　C：普通　D：やや低い　E：低い

備前市こども読書ネットワークの研修会において、読み聞かせの基礎基本から学ぶことができるとともに、ボランティア同士の交流が図られネットワークづくりのための有意義な研修となった。

評価区分 <A～E>：**B**

平成24年度の方向性 及び 取組目標

方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
			○				

取組目標：新たなテーマを定めて、生涯学習推進の人材を養成する。